

国土交通大臣認定

PS060FL-0771 (鋼製貫通枠無)

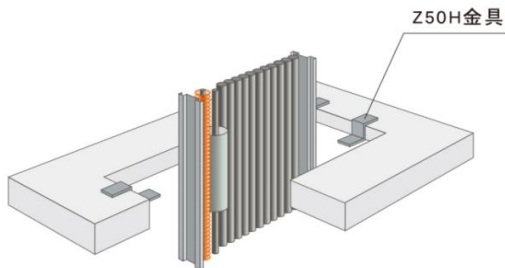
PS060FL-0891 (鋼製貫通枠有)

使用材料 … フラマボード、 フラマFBパテ、 フラマZ50H金具

施工手順

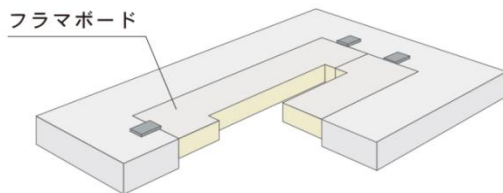
① 施工前

・開口、貫通物、占積率等の適用範囲を確認する。



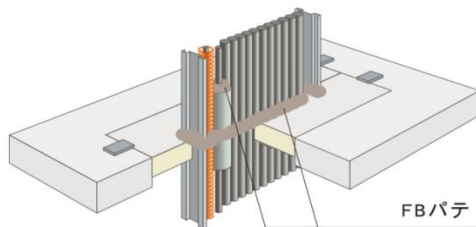
② フラマZ50H金具、フラマボードの設置

・フラマZ50H金具を設置後、貫通物の形状にあわせて加工したフラマボードを設置する。



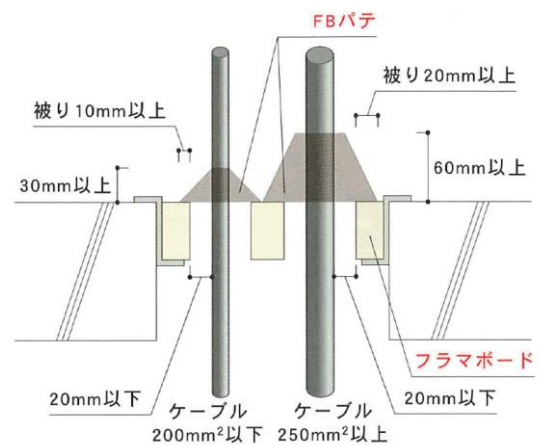
③ FBパテの充填

・貫通物の周囲にフラマFBパテを盛り上げて施工する。

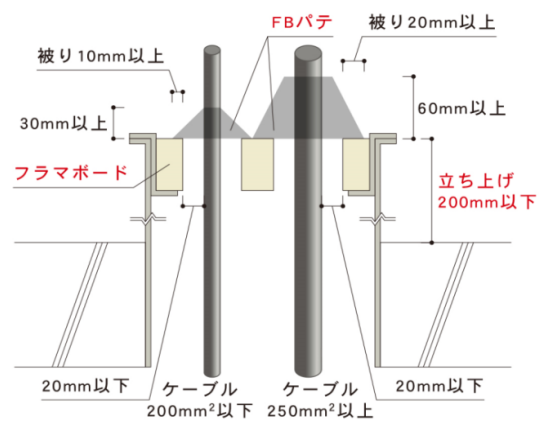


標準施工図

■ 鋼製貫通枠無しの場合



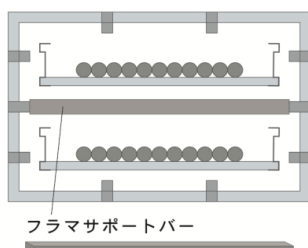
■ 鋼製貫通枠有りの場合



※詳細は国土交通大臣認定書をご覧ください。

施工方法

■ ケーブルラックを2段設置した場合、支持鋼材をケーブルラック間に設置したフラマZ50H金具に橋渡してください。



■ フラマボードと貫通物との隙間は原則20mm以下となるように調整してください。ただし、ケーブルとケーブル間の凹みやフラマボードを加工した際のコーナー部等は該当しません。

